

## 今月の行事予定

8・22日 礼拝 (4・5歳児)

12日 避難訓練(不審者通報訓練)

発育測定(10日/きりん、11日/うさぎ・りす

15日/ぞう、16日/あひる・ひよこ)

17日 <sup>ごうたんえ</sup>降誕会お楽しみ会(コンサート)

22日 クッキー作り 23日 誕生会

つるさし (24日 4・5歳児 25日 3歳児)

30日 じゃがいも掘り 26日 口座引落



# 5月の園だより

社会福祉法人 であいの里 さやま保育園

2023年5月1日発行

\*\* 保育目標 讃嘆 一たたえます一

- ・ 降誕会には、みほとけさまにお参りし、ほとけさまのお話を聴く。
- ・ 春の自然にふれて、友だちや保育士と関わりながら、遊びを楽しむ。



## 【法話】 <sup>ごうたんえ</sup>降誕会

新年度が始まり、ひと月。肌寒さの残る朝晩もありましたが、ようやく昼間は、汗ばむ季節となりました。

浄土真宗の宗祖親鸞<sup>しゅうそしんらんしやうにん</sup>聖人は、承安3年(1173年)5月21日、京都の東南、日野の里で生まれられ、

幼くして両親と別れ、9歳で出家<sup>しゅつげとくど</sup>得度し、それから20年間、比叡山で血のにじむ修行をされました。

かし29歳の時、山を捨て<sup>ほうねんしやうにん</sup>法然上人の門に入られました。

自力の世界から他力(仏力)の世界への転入です。いつも闇の中で生きている者は、それが闇であることがわかりません。闇が闇と気付かさず、闇が破られていくのは、光のはたらきです。私の心の闇を晴らしてくれるその光は、他力(仏力)・お念仏の教えであると教え示して下さいました。

親鸞さまのお誕生日、5月21日を「<sup>ごうたんえ</sup>降誕会」といいます。保育園では毎月21日にその月の子どもたちの誕生会をし、今年の5月には降誕会お楽しみ会をします。また今月8日から、月曜日に礼拝が始まります。

「しんらんさまについて」、「ほとけさまについて」、「わたしについて」等いろいろなお話しをしますので、ご家庭でも尋ねてみてくださいね。

今年は親鸞聖人が誕生されて、850年目、浄土真宗が始まって800年目になります。

合 掌

## 『楽しくてうれしい ランチタイム』

今年度は、以上児(ぞう・きりん)全員でホールをランチルームにして給食をいただいています。「食べる事が楽しくて、うれしくなる子どもに!!~心と体の記憶に残る 食の体験を目指して~」を、食育のテーマとして、「食べたい時間に、食べたい量を、食べたい子と一緒にいただく給食」を大切に、4月当初から始めています。

3歳児は食べれない子がいないだろうか?新しい子どもたちの食べる量の把握ができるだろうか?先生たちにとっては、不安で始まった給食でしたが、子どもたちは遅く、4、5歳のお兄さんお姉さんが、優しく手を引いて連れてきてくれたり、食器の片付けのわからない子にも丁寧に教えてくれたり、お願いしなくても自然にお世話をしてくれるお陰で、進めてくることができました。

おかずの量は、おむすびの大きさに大中小に分けて盛り付けられて並べてあり、好きなお皿を選びます。慣れない子ども達はどうしても大きいおかずを選んでしまいます。大丈夫かなあと心配になりますが、敢えて、食べられなかった経験もやってみて、その経験の中から、自分で自分の食べられる量を見つけていきます。毎日、おかずの前でじつくりと、自分の量を選ぶ時間を大切にしてきました。自分の思いを、自分で決める時間です。どの子も自分で選択しています。お皿を選んだ後でも、「このおかずだけ減らしてください」とか、「美味しかったので、おかわりください」の声が聞こえてきています。子ども達って「すごい!どの子も自分の思いを持っていて、表現することが出来る!信じて大丈夫!」と思えた4月のランチタイムでした。

新しく入園されたお友だちも、生まれて初めてお家の方から離れ、新しいお部屋、お友だち、先生と一緒に、給食もおやつも、美味しそうに食べられる姿が見受けられ、嬉しく思います。

